



SecuAlive

診断レポート

作成日 2021年4月20日15:37
作成者 小グループ管理者

診断対象情報

グループ名	デモグループ
プロジェクト名	デモプロジェクト1
サイト名	デモプロジェクト1
サイトURL	https://demo.sample.co.jp/mutillidae/

[1] 診断サマリー：ポートスキャン

開始時間	2021年3月19日15:43
終了時間	2021年3月19日15:52
実行者	小グループ管理者
TCPオープンポート数	2

オープンポート一覧

No	ポート番号	サービス
1	80	http
2	443	https

プラグインの危険度について

診断で検出された問題は下記の基準で危険度を決定しています。
危険度:HIGH以上は早急な対応が必要になる問題です。

危険度	判定基準
CRITICAL	パスワード漏えい、管理者権限昇格など、システム全体に影響する問題です。 これらの問題が発生する可能性が極めて高く、即日対応する必要があります。
HIGH	情報漏洩や、なりすましなど、ユーザー被害が発生する可能性が高い問題です。 クロスサイトスクリプティングやSQLインジェクションなどの問題があり、インシデント報告やOWASP TOP10などで上位を占めるセキュリティ上の問題です。 このことから、早急に対応する必要があります。
MEDIUM	システムの設定情報や管理情報の漏洩等、システムに対する攻撃手段を提供する可能性がある問題です。 直接被害が発生する可能性は高くはないですが、他のセキュリティ上の問題と組み合わせるとレベルが上がる可能性があります。 問題になる可能性があるため対策を検討してください。
LOW	バージョン情報表示や、バナー情報表示など、攻撃者の興味を引く可能性のある問題です。 直接悪用されるよりは、このレベルの情報から攻撃手法を絞っていくことがあります。 予防するうえで対策を検討してください。
INFO	品質やセキュリティのさらなる向上のために弊社が推奨する項目です。

暗号スイート確認の安全度

暗号スイート確認で検出された安全度はA~Fまでの7段階で分けられています。
A->Fの順に安全度が下がっていきます。
安全度のレベル付は

Qualys SSL Labs Rating Guide - <https://www.ssllabs.com/projects/rating-guide/>

を参考におこなっています。

暗号スイート確認は [nmap](https://nmap.org/) - <https://nmap.org/> を利用しています。

対策参考リンク

No	名前	リンク
1	SSL/TLS暗号設定サーバ設定編	https://www.ipa.go.jp/security/ipg/documents/ssltls_server_config_20150803.pdf
2	SSL/TLS暗号設定ガイドライン~安全なウェブサイトのために (暗号設定対策編)	https://www.ipa.go.jp/security/vuln/ssl_crypt_config.html
3	Mozilla SSL Configuration Generator	https://mozilla.github.io/server-side-tls/ssl-config-generator/

TCPポートスキャン

対象サイトのウェブサーバーでオープン状態のTCPポートが確認できます。

80/tcp, 443/tcp 以外のポートはオープンの必要がない場合がほとんどです。
この2つのポート以外がオープン状態の場合は、設定が正しい状態かご確認ください。

[ウェブサーバーがテストサーバーの場合]

本番と同じ設定にすることで、正しいオープンポート状態を確認できます。

ポートスキャンは [nmap](https://nmap.org/) - <https://nmap.org/> を利用しています。

ご要望、不具合等のご連絡は下記までメール願います。

連絡先	secualive_admin@tworks.co.jp
-----	------------------------------

株式会社トレードワークス